

平成31年4月19日

平成31年度病害虫発生予察注意報（第1号）

和歌山県農作物病害虫防除所

1. 病害虫名：モモせん孔細菌病
2. 対象作物：モモ
3. 対象地域：県北部
4. 発生量：多
5. 発生時期：4月～8月
6. 注意報発表の根拠：
 - 1) 本年4月の枝における病斑の発生園率は50%（平年19%）、発病枝率は2.9%（平年0.9%）と平年に比べ高かった（表）。

表 モモせん孔細菌病の枝における病斑の発生園率と発病枝率

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	平年
発生園率(%)	0	0	0	10	20	30	20	20	0	90	50	19
発病枝率(%)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	1.3	1.0	1.6	0.0	4.5	2.9	0.9

注)調査園数:10園、調査時期:4月、平年:平成21～30年の平均

7. 防除上の注意事項

4月～5月に強風雨の日が多いほど感染に好適な条件となるので、下記事項に留意し対策にあたる。

- 1) 葉や果実への感染を防止するため、伝染源となる発病枝（写真1）を徹底して除去する。
- 2) 落花後から袋掛け前までの殺菌剤散布を徹底する。抗生物質剤を中心に降雨前の予防散布を心掛け、7～10日間隔で丁寧に散布する。
- 3) 薬剤抵抗性の発達防止のため、同一薬剤の連用は控える。
- 4) 風雨による果実への感染を防止するため、袋掛けは丁寧にいう。
- 5) 強風により防風ネットが破損した場合はすぐに補修する。また、防風樹の管理に努める。

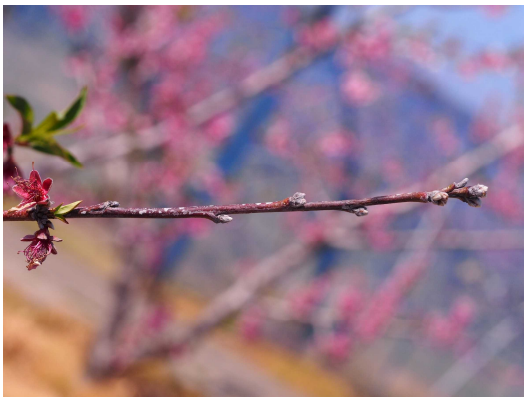


写真1 モモせん孔細菌病の発病枝
(芽の枯死、紫褐色～紫黒色の病斑)

担当：農作物病害虫防除所 紀の川駐在
南方、弘岡 電話：0736(73)2274